

大分市 ふるさとコンサート

第12回

おおいた夢色音楽プロジェクト&「別府アルゲリッチ音楽祭」連携事業

大分市にゆかりのある若手実力派演奏家たちによる華麗なる演奏をお楽しみください。
今回は「別府アルゲリッチ音楽祭」連携事業として、音楽祭ゆかりの演奏家が登場します。

PROGRAM

ヴィヴァルディ

佐藤 花菜:フルート協奏曲第1番 ヘ長調『海の嵐』

ヴェルディ

三浦 大喜:オペラ「リゴレット」より『女心の歌』

ディ・カブア(ナポリ民謡)

オ・ソレ・ミオ

カルディッロ(ナポリ民謡)

つれない心(カタリ・カタリ)

ヴィヴァルディ

中津留果己:ヴァイオリン協奏曲「四季」より『冬』

バッハ

渡邊 智道:ピアノ協奏曲第1番 ニ短調 ブゾーニ版



フルート 佐藤花菜



ヴァイオリン 中津留果己



テノール 三浦大喜



ピアノ 渡邊智道

弦楽伴奏:ストリング大分
司 会:藤林 唯

2019年2月24日(日) 14:00開演 開場13:30 終演16:00(予定)

コンパルホール 文化ホール

12/1(土)
チケット発売

入場料

¥1,000

全席自由

チケット発売

トキハ会館

お問合せ:097-538-3111

あけのアクロスタウン

お問合せ:097-553-1111

チケットぴあ

Pコード:131-754

ローソンチケット

Lコード:81924

※出演者・演目は都合により変更となる場合がございます。 ※未就学児童のご入場はご遠慮ください。

※前売券完売の場合は当日券の販売はございません。

また、公演中止の場合を除き、一度購入されたチケットの払戻し等はできません。

※車いす席は6席です。車いす等でご来場の方は予めご連絡ください。(連絡先:大分市文化国際課 Tel:097-537-5663)

※購入場所によっては別途手数料が発生する場合があります。その場合はご購入者様負担をお願いします。



コンパルホール 大分市府内町1丁目5番38号 Tel:097-538-3700

主催:大分市

協力:公益財団法人アルゲリッチ芸術振興財団 / アトリエ弾

お問合せ:大分市企画部文化国際課 Tel:097-537-5663

大分市 ふるさとコンサート

第12回

フルート 佐藤花菜(さとうかな)



10歳よりフルートを始める。大分県立芸術緑丘高等学校卒業。第41回大分県音楽コンクール木管・高等学校の部第1位、及び特賞受賞。第66、67回全日本学生音楽コンクール北九州大会フルート部門高校生の部奨励賞。第21回宮日音楽コンクール管楽器部門最優秀賞、グランプリ、全部門最高位であるANAヨーロップ賞を合わせて受賞。第18回別府アルゲリッチ音楽祭大分県出身若手演奏家コンサートなどに出演。

今までにフルートを成清愛、麻生恭子、神田寛明、萩原貴子、細川順三、小池郁江の各氏に師事。フラウト・トラヴェルソを前田リリ子氏に師事。室内楽を小畑義昭、佐藤由起、高木綾子の各氏に師事。現在、東京藝術大学音楽学部器楽科4年次に在学中。

ヴァイオリン 中津留果己(なかつるかこ)



大分高等学校音楽科コース卒業。桐朋学園大学卒業。同大学研究科修了。桐朋オーケストラ・アカデミー研修課程を修了。2011年までiichikoグランシアタジュニアオーケストラに所属。第63回全日本学生音楽コンクール北九州大会高校の部第2位。小澤征爾音楽塾オペラ・プロジェクトⅫ、サイトウ・キネン・フェスティバル松本、セイジ・オザワ松本フェスティバル2015、2016に塾生として参加。

2016年ウィーン国際音楽ゼミナールを受講し、Prof.ディヒラーコンクールにて第1位。これまでにヴァイオリンを木村二郎、川瀬麻由美、石井志都子の各氏に、室内楽を今井彩子、木越洋、銅銀久弥、徳永二男の各氏に師事。2017年東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団入団。第19回別府アルゲリッチ音楽祭大分県出身若手演奏家コンサートに出演。

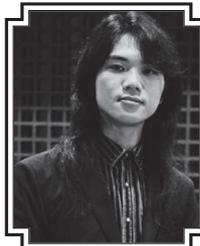
テノール 三浦大喜(みうらたいき)



大分市生まれ。大分市立原川中学校卒業。大分県立大分鶴崎高等学校卒業。国立音楽大学声楽学科卒業。その後イタリア留学。全国共同制作プロジェクト「フィガロの結婚～庭師は見た!～」(井上道義指揮・野田秀樹演出)全14公演でクルツィオ役を好演。文京CITTADINO歌劇団「ルチア」エドガルド役、日本オペラ振興会公演「イル・カンピエロ」ドナ・バスカーア役、立川市民オペラ「カルメン」レメンダード役出演。「椿姫」アルフレード、「リゴレット」マントヴァ公爵、「ラ・ボエーム」

ロドルフォ、「夢遊病の女」エルヴィーノ、「魔笛」モノスタス等幅広い役柄を手掛ける。また、所属団体である藤原歌劇団の公演にも多数携わっている。コンサートではモーツァルト「レクイエム」、「戴冠式ミサ」、ベートーヴェン「第九」、グノー「聖チェチリア荘厳ミサ」等のテノールソロとして定評がある。地元大分に於いては第10回記念別府アルゲリッチ音楽祭大分県出身若手演奏家コンサート、大分オペラフェスティバル「フィガロの結婚」等出演。藤原歌劇団正団員。

ピアノ 渡邊智道(わたなべともみち)



大分市で出生、その後別府市に居住し4歳よりピアノを始める。大分大学教育福祉科学部附属中学校卒業。東京芸術大学音楽学部附属音楽高等学校卒業、東京芸術大学卒業。

大分にて、島岡恵子氏、塩手美子氏をはじめとする各氏に手解き、師事を受ける。東京上京後、2016年まで植田克己に師事。

2016年日本音楽コンクール・ピアノ部門での入賞を区切りとし、その後は昔の偉大な巨匠達が体现し、次世代に伝えんとしていた真の芸術としてのピアノ奏法、響の在り方の追求、復活、伝承を求めて活動。ピアニスト・作曲家の雁部一浩氏に見出される。雁部一浩氏、内藤晃氏、斎藤正樹氏と共に結成したピアノ芸術研究会で講師も務める。また、各地で協奏曲客演、独奏、伴奏、室内楽で独自の活動を展開。その他作詩、作曲、文筆、脚本執筆においても活動。第11、19、20回別府アルゲリッチ音楽祭大分県出身若手演奏家コンサートに出演。

弦楽伴奏:ストリング大分

国内外の実力派奏者によって構成され、大分市を拠点に活動するプロフェッショナルな弦楽オーケストラ。第10回大分市ふるさとコンサートでデビューし、ソプラノ佐藤美枝子氏らと共に演じ好評を博す。

コンサートマスター ————— 朝来桂一

ヴァイオリン ————— 甲斐田柳子
加藤和子
倉田りの
後藤康
高橋令子
淵野日奈子
丸尾和子
宮崎真実子
宮崎真莉子

ヴィオラ ————— 足木かよ
今井凜
島森恵三

チェロ ————— 小森奏
白水大地

コントラバス ————— 小野聡美

チェンバロ ————— 大橋奈菜

出演者は都合により変更となる場合がございます。

おおいた 夢色音楽プロジェクト

大分市が日本における「西洋音楽発祥の地」であることから、年間を通して音楽があふれ、道行く人が心穏やかな「音楽のまち大分」を実現するため、さまざまな事業を展開しています。

「大分市ふるさとコンサート」もこのプロジェクトの一つとして、国内外で活躍が期待される大分市にゆかりのある若手実力派演奏家の才能の育成とともに、市民の皆さんに本格的なクラシックコンサートを気軽に楽しんで頂くことを目的に開催しています。